

「AI、機械学習の応用事例」

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会で、2019年度第1回研究会を下記の要領にて開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

<全体概要>

昨今、AIや機械学習は、様々な分野で広く応用されるようになってきていますが、研究会などにおける解説などでは、概念的な説明が多く、実際にどのような形で役立つのかがわかりにくいという声が聞かれます。そこで今回は、AIや機械学習について、それらを応用した具体的な事例をご紹介します。理解を深めていただくことを企図した研究会を企画しました。

記

- ◆日時：2019年10月21日（月）14時00分～17時30分
- ◆場所：名古屋駅前イノベーションハブ 会議室
（名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター 15階）
- ◆定員：35名
- ◆参加：協会会員及び公的機関等に属する方（無料）
（※席に余裕がある場合は一般の方も受付いたします。）
下記申込用紙をFAXでお送りいただくか、電子メールにて出席される方の氏名、勤務先、所属を明記の上、下記事務局アドレスへ送信下さい。

■ プログラム

14:00～15:00

「次世代人工知能技術とその社会実装への取り組み -AI for Society 5.0-」

本村 陽一（産総研 人工知能研究センター 首席研究員）

（概要）

サイバーとフィジカルを高度に融合し、社会課題の解決のため、実社会で生成されるビッグデータを活用する技術が期待されている。

時間・空間解像度の高い実社会ビッグデータから潜在的な変数と確率的構造を抽出する確率モデリング技術と活用事例、社会実装を進める産総研人工知能技術コンソーシアムの取り組みを紹介する。

15:00～15:30

「ものづくり企業における効果的なAI導入戦略と事例紹介」

鵜川 健太郎（株式会社セック 開発本部 第四開発部 テクニカルマネジャー）
（代理発表：村井 浩一（システック井上））

（概要）

AITC ものづくりWGの活動内容および、WGで纏めたAI導入に向けたアプローチとそのプロセスに関してご紹介させていただきます。併せて、製造業におけるAI導入事例についてもご紹介させていただきます。

15:30～15:45 休憩

15:45～16:15

「デザイン思考による付加価値創造へ向けた長崎県での活動事例」

村井 浩一（株式会社システック井上
インダストリアルソリューション部 部長）

（概要）

昨年度、AITC ものづくりWGのプロジェクトとして長崎県と連携して活動した製造業向けの付加価値創造に向けたワークショップの内容と、今年度、実証評価として進めている内容についてご紹介させていただきます。

16:15～17:00

「AI技術を用いたSiC溶液成長技術の確立」

宇治原 徹（名古屋大学 未来エレクトロニクス集積研究センター 教授）

（概要）

我々は溶液成長法による高品質 SiC 結晶成長技術の開発を長年行っており、最近では世界最高品質レベルを実現している。しかし、この技術を社会実装するには、大口径化技術と両立させる必要がある。我々はAI、機械学習技術を用いて、結晶成長シミュレーションから高速かつ正確な近似モデルを構築し、このモデルを用いた結晶成長条件の最適化技術を開発した。

17:00～17:30 総合討論、名刺交換

【お問合せ】

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局（名古屋駅前イノベーションハブ内）
TEL:052-583-6454 E-mail: aist-chubu-kyokai-ml@aist.go.jp

【会場案内】

名古屋駅前イノベーションハブ

TEL:052-583-6454 FAX:052-583-6462

住所：〒450-0002
名古屋市中村区名駅4丁目4番38号
愛知県産業労働センター
（ウインクあいち）15階

※「名古屋駅」から徒歩約5分



産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 2019年度第1回研究会
「AI、機械学習の応用事例」
(2019年10月21日)

参加申込書

FAX: 052-583-6462

氏名（代表者）		参加者数	名
勤務先			
部署名		役職	
住所（連絡先）	〒	TEL: () -	E-mail:

※本申込書に記載される情報につきましては、個人情報保護法のもとに適切に管理し、本目的以外への転用は行いません。